

宇土市ため池ハザードマップ

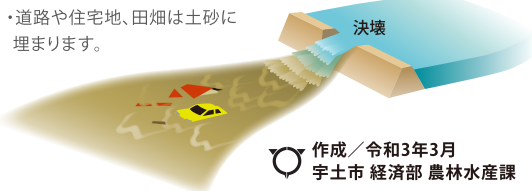
やなぎさこ(やなぎさこつつみ)
柳迫(柳迫堤)

このマップは、晴天時の地震により、ため池が決壊した場合にどのような被害になるかを知るために、柳迫(柳迫堤)が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

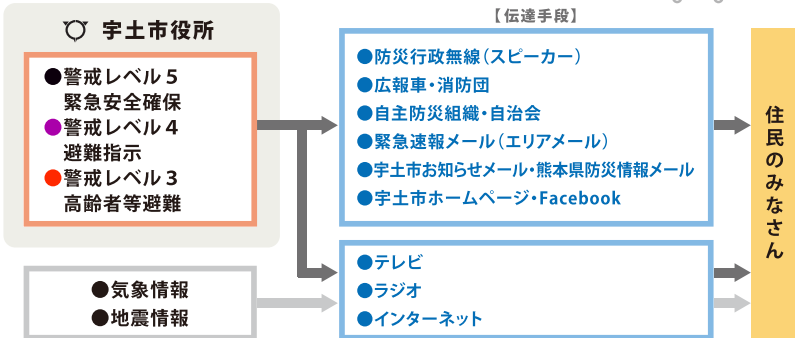
もし、ため池が決壊したら…

- ・大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- ・建物や車は押し流されます。
- ・道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。



作成／令和3年3月
宇土市 経済部 農林水産課

市から発表される避難情報と伝達経路



- 警戒レベル3 高齢者等避難 (危険な場所から高齢者等は避難)
- 避難に時間を要する人(高齢者や障がいのある人及びその避難を支援する人)は、危険な場所から避難(立退き避難又は屋内安全確保)してください。
- 警戒レベル4 避難指示 (危険な場所から全員避難)
- 危険な場所から全員避難(立退き避難又は屋内安全確保)してください。
- 警戒レベル5 緊急安全確保 (命の危険 直ちに安全確保！)
- 避難所への立退き避難ができて危険である場合、緊急安全確保してください。

いざというときの緊急連絡先

消防	火事・救助・救急	119	(局番なし)
警察	事件・事故の通報	110	(局番なし)
宇土市役所 (代表)		0964-22-1111	
宇城広域連合消防本部		0964-22-0554	
宇城警察署		0964-33-0110	
九州電力 宇城営業所		0120-986-605	
NTT 西日本		113	(局番なし)
ガス	※販売店の電話番号を記入してください。		

災害時の安否確認

災害時には、電話やインターネットを利用して、被災地にいる方の安否確認を行うことができます。

電話からは 災害用伝言ダイヤル 171 (局番なし)

パソコン・スマートフォン・携帯電話からは web171

<https://www.web171.jp>

防災行政無線が聞き取れなかったとき

防災行政無線(スピーカー)からの放送内容が聞き取れなかった場合、その日の放送内容を電話で確認することができます。

宇土市防災行政無線電話応答装置 0964-23-6186

※電話料金は、自己負担となります。

配信メール (事前登録が必要です)

宇土市お知らせメールサービス

- 地震や津波、各種警報などの情報
- 登録用 空メールアドレス
- bousai.uto-city@raidens3.ktaiwork.jp



熊本県防災情報メールサービス

- 熊本県内の気象情報、災害発生に関する情報
- 市町村が発表する避難情報、避難所開設情報
- 登録用 空メールアドレス
- t-kumamoto-pref@sg-p.jp



※利用にあたっては、事前の登録が必要です。登録料、情報料は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。

凡例

緊急避難場所・避難所

- 緊急避難場所 災害の危険から一時的に逃れるための場所。
- 避難所 被災者が避難生活を送るための施設。

福祉避難所(※地図上に赤字で記載)

高齢者や障がいがある方など、一般の避難所では対応が困難で、特別な配慮を必要とする方を対象に開設します。

- 警察 消防 社会福祉施設

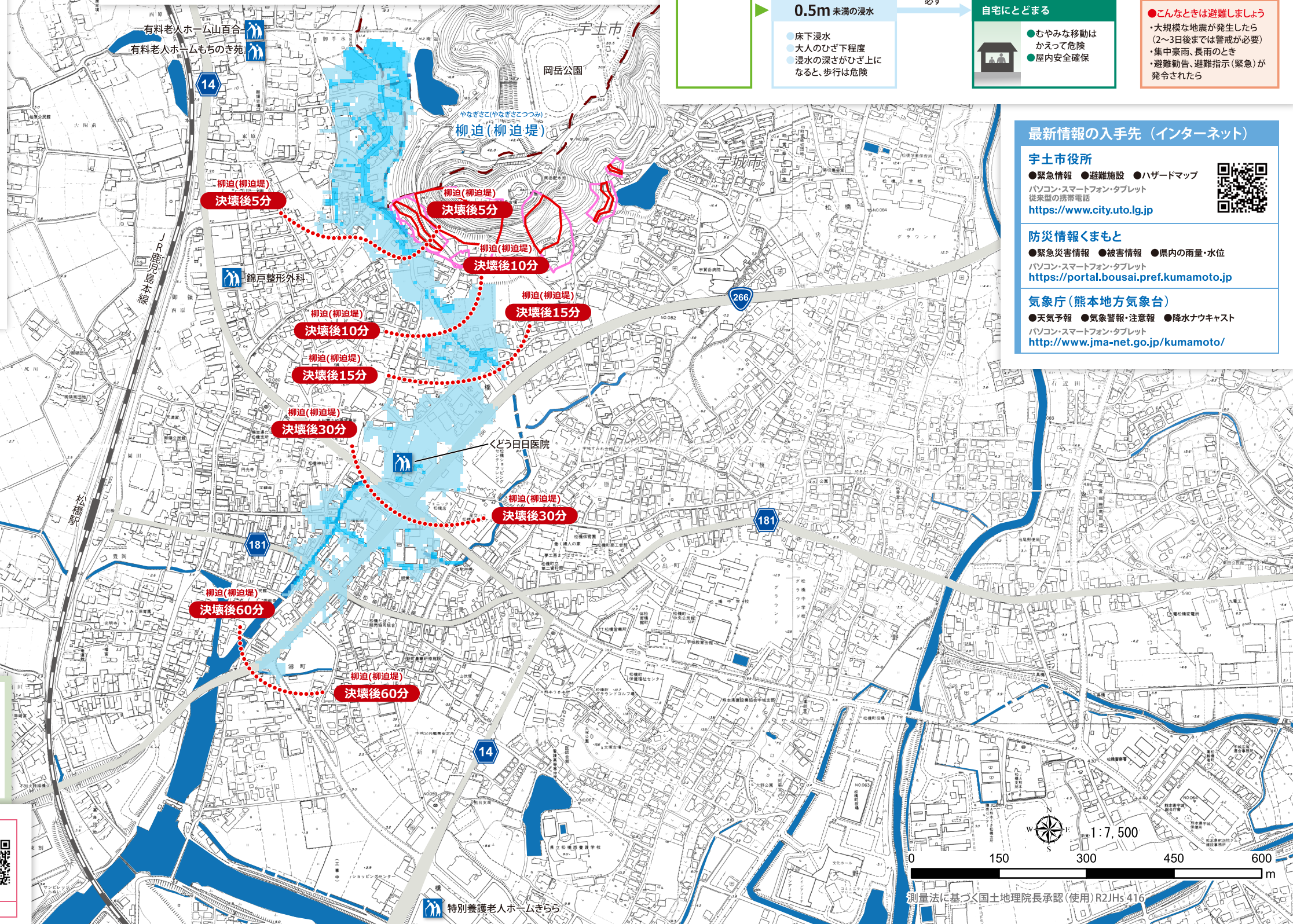
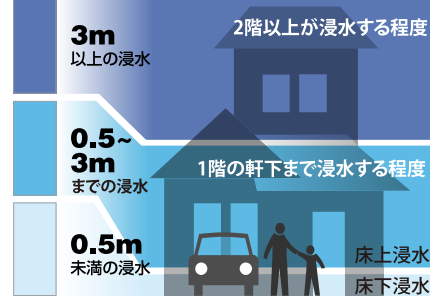
- 市役所・支所 主要な道路

- ため池・河川 土石流特別警戒区域 土石流警戒区域 急傾斜特別警戒区域

- 市町村界 到達時間

- 急傾斜警戒区域 地すべり警戒区域

浸水の深さ



状況に応じた避難をしよう

ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ

【マップを確認】

- 想定される浸水の深さによって、避難方法は異なります。
- このマップで、自分の家で想定される浸水の深さを確認し、避難の方法を考えましょう。

【浸水の深さ】

- 3m以上の浸水
 - 2階以上が浸水
 - 水流が強い場合には、木造住宅が倒壊する危険がある

【浸水の深さ】

- 0.5~3m未満の浸水
 - 床上浸水
 - 1階以上が浸水
 - 強い水流の中を歩くことは危険

【浸水の深さ】

- 0.5m未満の浸水
 - 床下浸水
 - 大人のひざ下程度
 - 浸水の深さがひざ上になると、歩行は危険

【判断】

必ず 時間と安全な避難経路が確保されていれば

少なくとも

必ず

【どこへ】

浸水しない場所 (緊急避難場所、道路、空き地、高台など)

- 安全な場所へ避難する
- 立ち退き避難 (水平避難)

【どこへ】

自宅の2階 危険のない近くの高い建物

- 自宅や近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる
- 垂直避難

【どこへ】

自宅にとどまる

- むやみな移動はかえって危険
- 屋内安全確保



- 【どうやって】
- 歩きやすい服装
 - 徒歩で避難
 - お年寄りなどの避難に協力を
 - 事前に避難先を話し合う

- 水、食べ物、簡易トイレ、懐中電灯、ラジオ、貴重品などを2階に持って上がる
- 近所のお年寄りも一緒に

- こんなときは避難しましょう
 - ・大規模な地震が発生したら(2~3日後までは警戒が必要)
 - ・集中豪雨、長雨のとき
 - ・避難勧告、避難指示(緊急)が発令されたら

最新情報の入手先 (インターネット)

宇土市役所

- 緊急情報 ●避難施設 ●ハザードマップ

パソコン・スマートフォン・タブレット 従来型の携帯電話

<https://www.city.uto.lg.jp>

防災情報くまもと

- 緊急災害情報 ●被害情報 ●県内の雨量・水位

パソコン・スマートフォン・タブレット

<https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp>

気象庁(熊本地方気象台)

- 天気予報 ●気象警報・注意報 ●降水ナウキャスト

パソコン・スマートフォン・タブレット

<http://www.jma-net.go.jp/kumamoto/>

測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R2JHs 416